



図書館報

2019年7月号
第225(19-4)号
横浜女子短期大学図書館

あっという間に梅雨も過ぎ去り、早いもので7月も下旬。定期試験の後は待ちに待った夏休みです。夏休みの計画をもう既に立てている人が大半だとは思いますが、9月には実習があります。そこで今回は

「実習で役に立つかも！？ 子どもに読み聞かせたい絵本」

をテーマに7月号を作成しました！

ぜひ読んでほしい絵本、思い出の絵本を先生方にお聞きしました。お忙しい中、アンケートに回答いただきありがとうございました。 1年 K.S.・O.Y.



最後まで目を通して
いただけると幸いです

目次

保育のプロに聞いたおすすめ絵本・思い出の絵本	p.2~4
本のエキスパートに聞いたおすすめ絵本	p.5
図書館サポーターがひそかに推す絵本	p.6~7
終わりに	p.8



保育のプロに聞いたおすすめの本・思い出の本



二階堂邦子先生おすすめ！

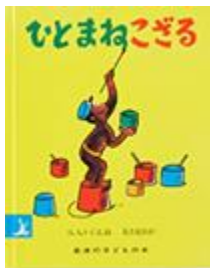
『とべバッタ』田島征三 偕成社

人生には勇気が必要。そう！ とぶのです。子どもたちに感じてもらえたら.....と思います。絵も力強く元気が出ます。

★思い出の本

『ちびくろ・さんぼ』ヘレン・バンナーマン 瑞雲舎

幼少の頃、母に読んでもらった。さんぼがいろいろな危機に知恵と勇気を持つ、生き抜く力がすごい。家族が愛しいですね。



佐野眞弓先生おすすめ！

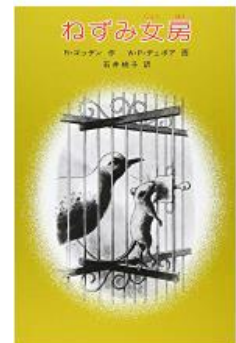
『ひとまねこざる』H.A.レイ 岩波書店

つぎつぎに新しいものに興味を持つジョージが大好きです。興味と関心が次につながると信じています。

★思い出の本

『ねずみ女房』ルーマー・ゴッデン 福音館書店

ねずみと鳩の友情。二人(?)の会話の一つひとつに物語があります。ぜひ読んでみてください。



岡本眞幸先生おすすめ！

『三びきのやぎのがらがらどん』マーシャ・ブラウン 福音館書店

読み継がれる絵本の定番であり、読み聞かせれば、必ず子どもたちの喜ぶ笑顔に出会える絵本だからです。

★思い出の本

『へんしんトンネル』あきやただし 金の星社

私は保育士試験で、保育士資格を取得しましたが、その時の実技試験の「3分間のお話」（言語表現に関する技術試験）で扱ったのがこの絵本でした。





トムソン先生おすすめ！

『かいじゅうたちのいるところ』モーリス・センダック
河出書房新社

この絵本はやんちゃなマックスが母親に怒られた時の話で、上手にマックスの興奮が収まるまでの過程を描いている。母親の愛情も感じられ、3、4歳の子どもに適していると思う。



本田幸先生おすすめ！

『いいから いいから』長谷川義史 絵本館

子どもと一緒に見たい絵本ということで選びました。子どもと大笑いできると思います。何ともおおらかなおじいちゃん。大好きです。

★思い出の絵本

『ちいさなうさこちゃん』ディック・ブルーナ 福音館書店

うさこちゃんは、いまでは「ミッフィー」として有名です。まだ幼稚園にも通っていなかった頃、私はこの『ちいさなうさこちゃん』を胸に抱えて歩いていました。「おおきなにわのまんなかにかわいいいえがありました。ふわふわさんにふわおくさん 2ひきのうさぎがすんでます」この言葉とともに『ちいさなうさこちゃん』の絵本は私の記憶の中に原体験として残っています。



佐久間博子先生おすすめ！



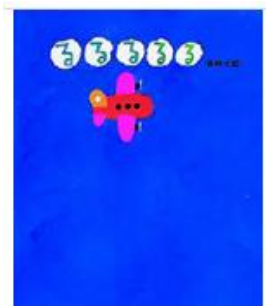
『ねずみのでんしゃ』山下明生作・いわむらかずお絵 ひさかたチャイルド

絵本の表紙を見た瞬間にページを開きたくなるくらい、その優しい絵に惹かれました。前のねずみのしっぽにつかまって列をつくる仲良し兄弟の姿、またねずみのちゅうがっこうに行きたがらない7つ子ねずみの気持ちに寄り添う、優しいおかあさんねずみに心があたたまります。読んだあとは優しい気持ちになれる一冊です。

★思い出の絵本

『てぶくろ』エウゲーニー・M・ラチョフ 福音館書店

雪深い森の中におじいさんが落とした片方の手袋。あつたかな手袋に入ろうと動物たちが集まってきます。ぎゅうぎゅうになりながらも、最後に訪れる大きなのっそりぐまを仲間に入れてあげる場面がとても微笑ましいです。



石山直樹先生おすすめ！

『るるるるる』五味太郎 偕成社

読み聞かせをする側の表現力が高く求められますが、単純な擬音語のみの展開の中に奥深さを感じられます。上手に読めばきっと子どもたちにも喜ばれるのではないのでしょうか。

★思い出の絵本

『ねずみくんのチョコッキ』なかえよしを

ポプラ社

繰り返しの展開の中、最後の最後に出てくる小さな絵（ねずみくんのチョコッキが最後どうなったか）が、印象に残っています。乗り物図鑑ばかり見ていた私が唯一繰り返し読んでもらった絵本シリーズです。



平澤順子先生おすすめ！

『こすずめのぼうけん』ルース・エインズ・ワース 福音館書店

小さなこすずめは、お母さんすずめに飛び方を教わると、お母さんに言われた場所よりもっと遠くまで飛んでいけると自分の力を過信し「一人で世界中を見てこられる」と思うのですが、途中で疲れてしまいます。休む所を探しても誰も受け入れてくれず、不安な気持ちでいると、お母さんが迎えに来てくれます。

乳児は自分で移動が可能になると「探索活動」を始めますが、これはお母さんが自分を見守ってくれているという安心感が子どもの中にあるからだと言われています。こすずめも同じ思いだったのではないかと思えるのです。冒険や探索を可能にするのは、自分を絶対に守ってくれて、何かあったら支えてくれて帰る場所（基地）があるからなのだろう

という想いを新たにしてくれます。そして親が子を思う気持ち、その深さが伝わってくる一冊であり、それを子どもたちに伝えたいのでこの本を選びました。

★思い出の絵本

『イソップどうわ』西本鶏介 学習研究社

幼少期、あまり本を読まなかった私に、本好きの姉が自分のおこづかいで買ってプレゼントしてくれました。そしてそれを繰り返し何度も読んでくれた思い出があります。絵本への入り口へと招いてくれた一冊は今でも大切に本棚にあります。



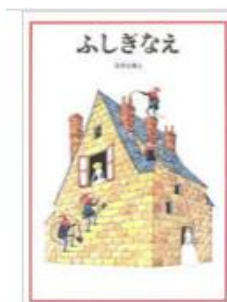
本のエキスパートに聞いたおすすめ絵本

図書館

高橋和子さんおすすめ！

『ふしぎなえ』安野光雅 福音館書店

文章はなかったと思います。一対少人数でどこがふしぎなのか見つけるたのしさがあがる絵本。



原真由美さんおすすめ！

『しろさんのレモネード屋さん』まつざきま
さみ 吉備人出版

小さい頃小児ガンを患っていた四朗君は、今ではすっかり元気になって、病気で苦しむ子どもたちのためにお友達とレモネードを売って支援しています。お互い助け合うことを子どもたちが教えてくれます。実話を元にした絵本で、四朗君たちは横浜で活動しています。

大久保美玲さんおすすめ！

『ノンタンぶらんこのせて』キヨノサチコ 偕成社

みんなが乗りたいぶらんこのような人気があるものは、譲り合って使わなければいけないという、社会生活の基本を自然と学ぶことができます。



図書館サポーターがひそかに推す絵本

～信号カラーの絵本～

『ゆうたはともだち』 きたやまようこ あかね書房



おれとおまえは全然違うけれど、ふたりはともだち。時々ケンカもするけれど、おれはおまえが大好き。文も少なく、絵も分かりやすく描かれているので誰にでも親しみやすい一冊です。また、シリーズ化されているので二人が大人になるまでを楽しむことができます。

『カッパもやっぱりキュウリでしょ?』 シゲタサヤカ 講談社



カッパといえばキュウリが一番に思いつくと思いますが、これは、とあるカッパが、大好きなキュウリが嫌いになってしまうお話です。セリフが多いので、読み聞かせしやすと思います。



『パパ、お月さまとって!』 エリック・カール 偕成社

おつきさまとあそびたいモニカちゃんは、ある晩、パパにこんなお願いをします。

「パパおつきさまとって!」

モニカちゃんにおねがいされてパパはながーいながーいーい はしごを持ってきて……? ながいはしごやおおきなお月さまを目で見て大きさを体感することができます。

図書館サポーターがひそかに推す絵本

～ちょっぴりオトナな絵本～

『まんじゅうこわい』川端誠 クレヨンハウス



これは落語の絵本です。子どもたちの大半がとんち話の理解がまだできないかもしれない、ということでちょっぴり大人向けです。町内の若いもんが、きれいな生き物について話し合おうということで、みんなでやいやいはじめました。ところがどっこい、町内一の嫌われもん松つあんにもきれいなものがあると知り、ちょっぴりいたづらをしかけることに。

「うわあ！ まんじゅう、まんじゅうこわいっ！」

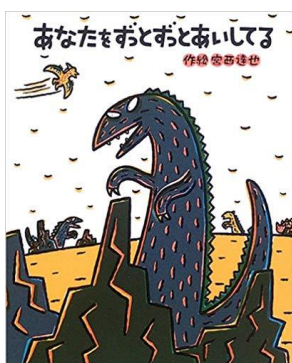
『悪い本』宮部みゆき 岩崎書店



子どもに見せるのは要注意！？ 多彩なジャンルを描き続ける作家、宮部みゆきがおくる一度読んだら忘れられない絵本です。表紙の中央に置かれたクマの人形だけではなく、細かい部分までじいっと目を通してください。何かきつと、気づくことがあるはずだから。

「これを読み終えたらいい子でしかいられない。」

『あなたをずっとずっとあいしてる』宮西達也 ポプラ社



この物語は、心優しいマイアサウラという恐竜のお母さんが、ひろってきた卵を自分の子とともに育てるところから始まります。成長し、自分がティラノサウルスであると知ったハートは大切な家族を守るために、食べようとしてきたティラノサウルスとたたかいます。涙なしでは読み終わることができない、まずはひとりでひっそりどうぞ……♪

「あなたは わたしの たいせつな こ」



終わりに



NEWS！！おすすめ本を紹介する本棚を作りました

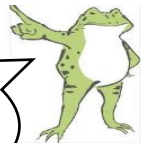
ただただ本を読むことが好き。読み聞かせをすることが好き。人に本の素晴らしさを伝えたい……！ このような願いが叶い、2階ファッション雑誌のコーナーに好きな作家さんの本を紹介する本棚を作りました。2か月に1回更新、というペースでゆったり進めていきたいと思ってますので図書館に足を運ぶきっかけとなったらうれしいです♪

編集後記

みなさまはじめまして。図書館サポーターの K.S.です。司書の方からこのような機会を与えていただき、7月号を企画・編集しました。次回のテーマもボチボチ考え中です。アンケートにご協力いただいた方々に感謝を込めて。ありがとうございました！

主に文字の入力等を手伝わさせていただきました O.Y.です。素敵な絵本がたくさん紹介されており、実習にも役に立つ本ばかりなので、ぜひ一度図書館へ足を運んでいただけたらと思います。

これで君も
絵本☆マスター！



追伸 おすすめの本がある方は桃マークのポストまで🍑